

コヨーテ

○ 原題 : Coyote

○ 作者 : Spartaco Albertarelli

(スパルタコ・アルベルタレリ)

「ファブフィブ」の作者アルベルタレリの、もう 1 つの代表作となるカードゲームです。こちらも短時間で遊べる切れ味鋭いゲームですが、必要なのは推理力とちょっとした度胸です。

プレイヤーはそれぞれ 1 枚ずつカードを受け取り、これを「自分だけが中身を見ないように」おでこに付けて持ちます。カードには「0」「2」「10」「20」「-5」など、様々な数が記されており、これはコヨーテの数を表しています。このゲームでは、少なくとも何匹のコヨーテがこの場にいると思うか（つまり全員のカードの数の合計はいくら以上あるか）、自分以外のプレイヤーの数字をヒントに宣言していくのです。…つまり「自分のカードの数がいくらなのか」を推測するのが、このゲームに勝つための最大のカギなのです。

数が宣言されたら、左隣の人が取れる選択肢は 2 種類です。右の人の数字はほんとうだと判断したら、さらに大きな数字を宣言しなければなりません。逆に右の人の数字が怪しかったら（そんなにはコヨーテがいないんじゃないかと思ったら）「コヨーテ！」と宣言します。全員で時計回り順に数を上げていき、誰かが「コヨーテ！」を宣言したら、答え合わせの時間です。全員おでこからカードを離して、合計の数を確かめます。カードの合計が、最後に宣言された数字以上だったら、「コヨーテ！」を宣言した人の負け。逆にコヨーテの数が最後に宣言された数より少なかったら、最後に数を宣言した人の負けです。これを繰り返していきます。3 回負けした人はゲームから脱落し、最後に残った 1 人の勝ちです。

ふつうの数字以外にも、全員の数に倍掛けする「酋長カード」や、最大のカードの数値を「0」にする「キツネカード」など、推理を狂わせるものが入っています。ヒントになるのは他の人の数字と発言、そしてそぶりです。

カードを見るな、



顔を見る!?

詳しいルールはこちらから

<http://www.newgamesorder.jp/games/coyote>

BOX size S



←95mm→

アートディレクション: タンサンファブリーク



10才~
対象年齢



2~10人用
遊べる人数



30分
時間

